

現在 地震・津波・豪雨・原発



花見総区自主防災訓練にて

昔から怖いものとして地震・雷・火事・親父などの自然災害が上げられていましたが現在では原発が加わりました。
自然災害、人的災害にも防災意識を高め安全に心がけましょう。

地域の危険箇所の点検で安全を守ろう
地震、津波などの自然災害は防災意識を高め安全を図りましょう。
身近なところでの危険箇所は地域にあると思いますので点検が必要です。
豪雨による浸水・がけ崩れ、山の地滑りなどの自然災害。通学路の安全、交通事故等など

防災意識を高め地域で安全対策に取り組みましょう！

原発をなくせ
核燃料無害になるまで数万年
福島県では、いまま県内外への避難者は16万人です。農漁業、観光業をはじめ、あらゆる産業経済は深刻な打撃が続いています。
原料のウランが元の鉱石に戻るまで数万年かかります。無害といえるまでには、さらに膨大な時間がかかります。
原発稼働を続ける限り、処理する方法のない「核のゴミ」が増え続けます。これ以上、この危険な原発を増やし続け、将来の世代に押し付けることは許されません。



津屋崎(内海の奥)に建設中の太陽光発電設備

再生可能エネルギーで
原発をなくす過渡的措置として、火力での電力確保が必要ですが、5〜10年程度とし、その間に再生可能エネルギーと低エネルギー社会へ移行をはかるべきです。

請願 東福間駅(若木台口)の高層賃貸マンション建設問題

目の前に、35.9メートルのマンションなんてとんでもない！
東福間駅若木台口のダイエー跡地に高層・賃貸マンション(12階建、高さ35.9メートル)建設計画が進んでいます。地元若木台連合自治会は建設に反対し、署名に取り組み、市長への要望書提出、市議会へ請願書が提出され賛成多数で採択されました。

請願の趣旨
①東福間駅周辺を(住民が住みやすい地域としてきちんと位置づけ)市として、地域づくりの具体化をはかってほしい。②開発業者に地元住民ときちんと協議するように指導するとともに、市は仲介・斡旋・調停に努力してほしい。との内容です。



建設計画のイラスト(業者提供)

意見書
紹介議員 戸田 進一 原崎 智仁 榎本 博
日本共産党市議団は、市に対して、住民の思いをきちんと受け止め、住民の立場で対応することを求め、住民請願書可決のために、紹介議員となるなど奮闘しました。

意見書
○少人数学級・義務教育国庫負担の拡充を求める意見書
○地球温暖化対策に関する意見書
○中小企業の成長支援策の意見書
※いずれも賛成多数で採択！

危険箇所は36件も
小学校30件
中学校6件
学校が危険箇所として教育委員会へ報告した件数は、小学校が30件、中学校が6件でした。笑顔で送り出した子どもたちが通学路で悲惨な事故にあってはなりません。一刻も早く危険箇所の安全対策が求められます。

安全な通学路へ整備を早く！

日本共産党市議団は通学路の安全対策や地域の要求について一般質問等で改善を要求していました。
教育委員会は、夏休み中に全校で通学路の安全総点検をすることとなりました。
その結果は左記のとおりです。



駐車場の整備(津屋崎海岸)



ガードレールが設置(須多田)



腐食したガードポールを撤去(勝浦区)

改修工事が済みました
日本共産党市議団が一般質問等で改修を求めた内、三箇所が工事が済みました。

こんにちは
日本共産党
です

日本共産党市議団
福津市花見が丘一丁目10-10 戸田
福津市津屋崎三丁目11-7 大久保

市議会ニュース

発行
責任者

戸田 進一 花見が丘 電話 43-6114
携帯 080-6406-5325
メール toda_503@nifty.com
大久保三喜男 津屋崎 電話 52-4200
携帯 090-9659-6669
メール jcpmikio@gmail.com
http://mikio.mac-gs.jp/

採択



住環境を守れ